東豊台だより

13　号

令和３年（2021年）１月８日

豊中市立東豊台小学校長　瀧田益大

明けましておめでとうございます。

新（あたら）しき　　年の初めの初春の
今日降る雪の　いやしけ吉事（よごと）　　大伴家持

今年の元旦は、雪こそ降りませんでしたが、寒波のために外は底冷えのする一日でした。

さて、その昔、天平宝字３年（西暦759年）の正月、因幡（いなば）の国の国守あった大伴家持は、皆を集めて、上の歌を詠みました。

当時､正月の大雪は吉事とされていました｡「いやしけ」とは益々重なっていく様を言い、降る雪のように、一つひとつは小さくはかなくとも、積み重なれば深くなるという意味のこの歌は、噛みしめれば噛みしめるほど味わいのある歌のように思えます。

どうか皆様にも、今年、「いやしけ吉事」のあらんことをご祈念申しあげ、新年のご挨拶とさせていただきます。　本年も、どうぞよろしくお願い申しあげます。

３学期がスタート！

楽しかったクリスマス・お正月が終わりました。子どもたちにおきましては、自分で計画を立てて、有意義な冬休みを過ごせていたことと思います。

さて、いよいよ３学期が始まりました。この学期は１年間のまとめとなる学期であり、また、４月から新しく進級するための大切な学期でもあります。

６年生には、卒業に向けてクラスが、学年が一つになり、心に残る楽しい小学校生活の思い出を作りあげ、締めくくってほしいと思っています。

登校日数にすれば５０日余りの３学期です。一日一日を大切に、寒さに負けないで、元気に毎日を過ごしてほしいです。

子どもたちにとって充実した、そして成長の見られる学期になることを期待します。

・その他、お知らせ

非常勤講師の配置について

※個人情報保護の観点から、
ホームページ上の掲載は控えさせていただきます。